

## 令和6年度いじめ対策総点検(報告)

### 【趣旨】

県教育委員会では、「生徒一人ひとりを伸ばす教育」をより確実にするため、各校のいじめ対策の現状について点検や支援を行い、より良い教育環境づくりをすすめることを目指し、「いじめ対策総点検に係る学校訪問指導」を実施しています。

- 1 日時 令和6年9月10日(火) 10:00~12:00
- 2 訪問者 新潟県教育庁生徒指導課 副参事、指導主事 (各1名)  
※なお、オブザーバーとして、出雲崎小学校、出雲崎中学校の先生(各1名)からもご参加戴き、点検状況等をご覧戴きました。
- 3 日程及び内容
  - (1)10:00~10:50 現状の聴き取り、協議(校長室)  
○参加者:校長 教頭 いじめ対策推進教員(兼 生徒指導主事)
    - ・令和6年度の自校体制チェックシートに基づく点検、及び指導、助言
    - ・記録の作成・保存についての点検、及び指導、助言
  - (2)10:50~12:00 グループワーク(シミュレーション)(図書館)  
○参加者:校長 教頭 いじめ対策推進教員、年次より各1名
    - ・いじめ事案が発生したと想定した組織対応のシミュレーション(演習)
- 4 戴いた主な指導、助言内容
  - ・出雲崎高校は、「生徒指導提要」の改訂を受け、昨年度、「いじめ対策基本方針」等の改定に取り組んできた。そこに「発達支持的生徒指導」の視点を加え、いじめ未然防止に組織的に取り組む姿は大いに評価できる。
  - ・令和6年度「校内研修計画」も丁寧に作られている。この研修内容が教職員に確実に行き渡るようにすることが大切。そのため、当日の欠席職員が研修内容を理解できるように、研修動画を撮影しておくなどの工夫も必要と思われる。
  - ・後半に実施した「グループワーク」においては、職員が熱心に取り組んでおり、日常的に組織的対応をしていることが強く感じとれた。特に、参加された職員が各々の役割を理解し、全員で生徒情報等を丁寧にあつめ、それらを活用しながら、多様な観点で意見交換を図り、対策につなげている点はとても素晴らしかった。
- 5 最後に  
出雲崎小学校、出雲崎中学校からご参加戴きました先生から、本校の教育活動の一端を知って戴くことが出来たものと喜んでいきます。これからの時代、社会が児童・生徒一人ひとりを伸ばし、輝かせていくためにも、小・中・高の校種間連携を一層確かなものとし、児童・生徒の成長・発達を連続的に捉え、指導・支援し続けていく環境づくりも大切になってくるものと理解することができました。  
大変、ありがとうございました。